

小中一貫教育構想図＜夢プロジェクト＞

〔夢プロジェクト 目指す子ども像〕

夢をもち、目標に向かって、自己の知・徳・体を磨く児童・生徒

～ 豊かな出会いを生かし、児童・生徒の将来展望を豊かなものにする小中一貫教育の推進 ～

同僚性豊かな教職員集団

基盤1

教職員連携

- ・管理職連携（校長会・教頭会）
- ・各主任会
- ・小中連絡会
- ・小中合同研修会

9年間の成長を
見通したいのち輝く
夢プロジェクト

家庭・地域との協働

基盤2

地域連携

- ・学校運営協議会
- ・PTA
- ・地域諸団体
- ・地域生徒指導連絡協議会
- ・地域行事

確かな学力

（重点取組）
社会とのつながり・接続を
実感できる授業の改善

豊かな心

（重点取組）
自他を大切にし、社会の一員
としての態度の育成

健やかな体

（重点取組）
基本的生活習慣の定着

規律ある態度 の育成

学びの質を高めた授業を 通した資質・能力の育成

- ・学習規律の確立
- ・わかる喜びと学びの楽しさを実感できる授業の充実
- ・主体的・対話的で深い学びの推進
- ・言語活動の充実
- ・探究活動の推進
- ・教育DXの推進
- ・実践的英語力の育成
- ・学力状況の分析
- ・研究授業、研究発表会への参画

人権・キャリア教育の推進

- ・道徳教育の充実
- ・規範意識の育成
- ・児童会、生徒会活動
- 自治能力、自己有用感の育成
- 小中交流会
- 生き方探究チャレンジ体験
- 心の輪キャンペーン（あいさつ運動）
- ・児童、生徒の居場所づくり

健康教育の推進

- ・体育授業、体力づくりの充実
- ・保健教育の強化
- ・歯科保健の進展
- ・食育の推進
- ・薬物乱用防止

安全教育の充実

- ・危機管理の徹底
- ・防災教育の推進

【自ら学ぶ力】

主体的に学ぶ児童・生徒

- ・読書の習慣化
- ・探究、調べ学習の習得
- ・自学自習、家庭学習の習慣化
- ・情報活用能力の習得

【自ら律する力】

正しい判断ができる 児童・生徒

- ・「決められたこと、決めたことを守る」意識
- ・自分から進んで挨拶する
- ・スマートフォン、携帯電話の適正な使い方

【健全な心身】

自己理解・自己管理能力 を高める児童・生徒

- ・健康管理、危険回避する力
- ・粘り強く取り組む気力、体力
- ・早寝、早起き、朝ごはん

自己指導能力の向上

互いを尊重し合うゆるぎない人権意識の向上

自ら学ぶ 習慣の定着

【中学校】

自ら課題を見つけ、
主体的に家庭で
学習する

【高学年】

予定を立てて計画的
に学習を行う

【中学年】

自分に合った自主学
習の進め方を知り
挑戦する

【低学年】

家庭学習を最後まで
やりきる

【中学校】

社会の一員としての
自覚をもって
行動できる

【高学年】

ルールやマナーを
考え、主体的に
行動する

【中学年】

決まりや規則の
大切さが分かり、
進んで守る

【低学年】

自分の役割が分か
り進んでする
約束を守る

軸となる取組・活動

人権・キャリア教育

人権としての教育「生きる力」 人権のための教育「地域・社会とのつながり」 人権についての教育「行動できる力」

義務教育卒業時につけたい力＜規範意識の定着＞

規範意識を身に付け、正しく判断し 夢に向かって自分らしい生き方を実現する（キャリア形成）

- ・自分自身がかげがえのない存在であることを自覚するとともに、自他の個性や立場を尊重する態度
- ・自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し実行する態度
- ・未来へ向けて夢や志をもち、実践する態度

学年または学年区分ごとにめざす姿

- | | | | |
|---|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・進んであいさつする子 ・自分の役割が分かり進んでする子 ・決められた約束を守る子 ・自分のよさを見つけられる子 | <ul style="list-style-type: none"> ・決まりや規則の大切さが分かり、進んで守る子 ・自分のよさを見つけ、伸ばしていこうと努力する子 ・家族や友達のよさに気付く子 ・家庭や地域でできることを見つけ、取り組める子 | <ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場に立って考える子 ・長所と短所が分かり、改善しようとする子 ・社会のルールやマナーを考え、主体的に行動する子 ・家庭や地域で自分が果たせる役割を知り、責任をもってしようとする子 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさや自分らしさが分かる生徒 ・夢をもち、見通しをもって将来設計できる生徒（短期・長期） ・夢の実現のための課題を見つけ、克服できるよう努力し、自らの可能性を広げようとする生徒 ・自分で決めたことを尊重し、最後までやり抜こうとありたい姿の実現に向けて踏み出せる生徒 ・社会の一員としての自覚をもって行動できる生徒 |
|---|---|---|--|

小1 (1年)	小2 (2年)	小3 (3年)	小4 (4年)	小5 (5年)	小6 (6年)	中1 (7年)	中2 (8年)	中3 (9年)
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

取組・活動



道徳の実践 「行動できる力」

誰にでも温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。	困っている友達に対して、思いやりの心をもって接しようとする態度を育てる。	相手のことを思いやり、親切にしようとする心情を育てる。	相手の気持ちに寄り添って、互いに信頼し、励まし合って友情を深めていこうとする心情を育てる。	誰に対しても思いやりの心もち、常に相手の立場に立つて物事を考え、優しく親切に接しようとする心情を育てる。	利害や損得にとられず、誰に対しても温かく思いやりの心もち、親切にしようとする心情を育てる。	他の人々に対し、思いやりの心をもって接しようとする道徳的な態度を育てる。	人は関わり合いの中で生きていると感じ取り、感謝と思いやりの心をもって行動しようとする心情を育てる。	温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対して思いやりの心をもって接しようとする態度を育てる。
自分の役割をしっかりやろうとする心情を育てる。	勇気をもって行動することの大切さに気づき、よいと思ったことは積極的に行っていこうとする態度を養う。	自分でやろうと決めたことはあきらめないで、工夫して粘り強くやり遂げようとする意欲を育てる。	進んでみんなのために働こうとする態度を養う。	集団の中で自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする態度を養う。	社会のために役立つ喜びを知って、進んで公共のために役立とうとする態度を養う。	自分自身の弱い部分に流されず、しっかりと自分をもって努力していこうとする態度を育てる。	自分で考えて行動し、自己の行為の結果に対して責任をもとうとする心	様々な立場に立つて考えることで、自分で考えて行動し、自己の行為の結果に対して責任をもとうとする心

特別活動 話し合いの充実

生き方探究・キャリア教育の視点「生きる力」地域とともに・地域から学ぶ「地域・社会とのつながり」

生活科の取組を通して地域に関心をもつ。	生活科の取組を通して地域を探究する。	総合的な学習の時間を通して地域を学ぶ。	総合的な学習を通して地域の理解を深める。	総合的な学習の時間を通して働くことについて知る。	総合的な学習の時間を通して生き方を学ぶ。	総合的な学習の時間を通して今まで気づかなかった地域の特徴やよさを発見する。	総合的な学習の時間を通して社会を支える人々の努力や工夫と自己の関わりをもとに自分らしさを追求する	総合的な学習の時間を通して自己実現に向けた夢を主体的・協働的に探究し提言する。
---------------------	--------------------	---------------------	----------------------	--------------------------	----------------------	---------------------------------------	--	---

◆学びの約束・ルール

項 目	小1(1年)	小2(2年)	小3(3年)	小4(4年)	小5 (5年)	小6 (6年)	中1 (7年)	中2 (8年)	中3 (9年)
自学自習の習慣化	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習を最後までやりきる。 		<ul style="list-style-type: none"> 自主学習の進め方を知り、自主学習に挑戦する。 		学習予定表・学習の有効実用と定着 <ul style="list-style-type: none"> 予定を立てて計画的に学習を行う。 自主学習の工夫を行う。 	きらめき手帳・学習の有効実用と定着 <ul style="list-style-type: none"> きらめき手帳やきらめき家庭学習を活用して、予習・復習、苦手克服、探究に取り組む。 ノートや教育支援ソフトを振り返りに役立てる。 問題集やデジタルドリルで、自らの学びを調整する。 			
話し方・聞き方・話し合いの仕方	<ul style="list-style-type: none"> 全員に聞こえる声の大きさと話す。 話をする人のほうを見て聞く。 物を指示しながら、相手意識をもちながら話す。 		<ul style="list-style-type: none"> 相手や場にあった話し方をする。 アクティブリスニングをしながら、相違点に気を付けて聞く。 		<ul style="list-style-type: none"> 目的や意図を明確にして話す。 必要に応じてメモを取りながら聞く。 「何のための話し合いか」目的を明確にもち、話し合う。 		<ul style="list-style-type: none"> 相手の意見を受けて、自分の考えを自分の言葉で的確に表現する。 必要な情報などメモに取りながら自分の考えと比較しながら聞く。 豊かな学びにつながる交流をする。 		
共通のきまり	学習面 <ul style="list-style-type: none"> 時間管理をする。(休憩・移動・準備時間)。 授業のはじめと終わりにあいさつをする。 テストについては、計画的に家庭学習に臨み、見直しをしたりほかの解き方に挑戦したりして最後まで取り組む。 生活面 <ul style="list-style-type: none"> 自分から進んであいさつする。 学校生活に適した身だしなみ(頭髪、着こなし)をする。 学習に必要なものを自分で準備する。 常に整理整頓をし、身の回りの環境を整える。 								

人権のための教育

児 童 会 ・ 生 徒 会		心の輪キャンペーン(12 月)						
地 生 連	人権標語作成(11 月～)	人権標語ポスター作成(12 月)						
P T A		人権啓発活動(12 月)						
人 権 学 習 ※各校時期・内容異なります。	人権月間取組	いじめ防止取組	総合育成 支援教育	男女平等教育	同和教育	外国人教育	性に関する 教育	情報モラル 教育